



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	18,138.38	39.44	0.22	-0.56	4.09	17,425.03
NASDAQ	5,214.16	0.83	0.02	-1.48	4.13	5,007.41
日経225	16,856.37	82.13	0.49	-0.25	-11.44	19,033.71
上海総合	3,063.81	2.46	0.08	1.97	-13.43	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,305.85	3.20	0.10	1.62	-11.40	3,731.01
ハンセン	23,233.31	202.01	0.88	-3.00	6.02	21,914.40
H株	9,601.40	104.55	1.10	-3.48	-0.62	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.6%安と反落、本土市場は2.0%高と反発

香港市場は10日が重陽節の振替休日で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で2.6%安と反落した。米利上げ観測の高まりや英ポンドの急落、中国の不動産引き締め強化の動きなど、内外環境が悪化する中でリスクオフの動きが目立った。ハンセン指数は13日まで4営業日続落と軟調に推移したが、14日には「深港通」期待で5日ぶりに反発した。一方、本土市場では上海総合指数が1週間で2.0%高と反発。不動産引き締めの動きが警戒されたものの、国有企业改革の進展や「深港通」への期待が相場を支えた。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、中国の経済指標の発表が焦点

香港市場は神経質な展開か。今週は19日に予定されている7-9月期GDPなど中国の経済指標の発表が焦点。先週発表された貿易統計が予想外に悪化したこともあり、結果によっては先行きに対する警戒感が広がる可能性がある。21日に発表される全国70都市の不動産統計も結果によっては不動産引き締め強化につながることから警戒が必要だ。一方、本土市場は底堅い展開か。中国人民銀行による資金吸収の動きや人民元安に伴う資金流出懸念など不安材料も多いが、3000ポイント付近では下値不安は小さいと考えられる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 チャイ・ニコム(00762)	9.88	4.55
2 香港鉄路(00066)	43.00	1.65
3 ホンコン・チャイナス(00003)	14.78	0.82
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展(00688)	23.70	-6.51
2 中国工商銀行(01398)	4.72	-5.60
3 キャセイ・パシフィック(00293)	10.28	-5.51
4 中国銀行(03988)	3.44	-5.49
5 華潤置地(01109)	19.38	-5.46
6 交通銀行(03328)	5.79	-5.39
7 中国旺旺(00151)	4.84	-5.10
8 長江インフラ(01038)	62.80	-4.85
9 信和置業(00083)	13.22	-4.62
10 リー&ワン(00494)	3.88	-4.43

▼今週の期待材料

- ◆香港証券CEOが11月中旬以降の月曜日に「深港通」の取引開始を明言、早期取引開始への期待高まる算
- ◆香港住宅価格指標のCCLが2週連続上昇、前週比0.52%高の141.77ポイントと約11カ月ぶり高値に
- ◆人民元の間接値が13日まで7営業日続落で約6年ぶり安値を記録、人民元安で香港への資金流入加速も

▼今週の懸念材料

- ◆中国の9月の貿易統計が予想外に悪化、米ドル建ての輸出は前年同月比10.0%減、輸入は1.9%減
- ◆19日に7-9月期GDPなど中国の主要経済指標発表、結果によっては再び景気の先行き不安が強まる可能性も
- ◆21日に中国の全国70都市不動産統計発表、価格の上昇加速なら引き締め強化の動きがさらに広がる算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 東風汽車集団 (00489) : 9月の自動車販売台数は23%増、1-9月は10%増
- ☆ 中国国際航空 (00753) : 9月の旅客数は9%増加、座席利用率も1.8ポイント上昇
- ☆ 中国南方航空 (01055) : 9月の旅客数は5%増と堅調な伸び、1-9月は3%増
- ☆ BYD (01211) : 9月の自動車販売台数は27%増、SUVの「宋」「元」が好調
- ☆ 中国機械設備工程 (01829) : ナイジェリアの発電所建設工事を4.08億米ドルで受注
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 11月中旬以降の月曜日に「深港通」の取引開始
- ☆ イータイ・コール (03948) : 9月の石炭販売量は19%増、石炭の売上高は29%増加
- ◇ キャセイ・パシフィック (00293) : 9月の旅客数は1.5%増、1-9月は1.8%増
- ★ 粵海置地 (00124) : 1-9月期決算は9割超の減益見通し、前年の特別利益の反動
- ★ 中国国際コンテナ (02039) : 1-9月期決算は8600万-3億4500万円の赤字見通し

▼今週の主なイベント

- 10月19日(水)
- 【中国】GDP成長率(7-9月)、小売売上高、鉱工業生産(9月)、固定資産投資(1-9月)
- 10月21日(金)
- 【中国】全国70都市不動産価格(9月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。